

## 一般市民向け公開講座を企画・開催して

昨年、9月27日にSPIOが初めて公開講座を開催しました。アカデミー文京との協働開催で一般市民向けメセナ講演会として『耳のしくみと難聴・耳鳴りのお話 - 赤ちゃんから高齢者まで -』という題目でした。

第1部では難聴や耳鳴りに対する医療の進歩について、長崎の医療法人萌悠神田E・N・T医院 神田幸彦先生に講演して頂きました。先生は自らが人工内耳・補聴器の使用者であり、ご自身の経験をもとに話されました。最近ではスマートフォンの普及により、今までにはない使用方法も紹介され医療の急速な進歩が伺え、近い将来テクノロジーが駆使された技術が期待出来そうです。

また、第2部では医療法人仙台・中耳サージセンター将監耳鼻咽喉科の湯浅涼先生にご講演頂きました。昨年に引き続き『発展途上国耳科手術支援事業』として26年度は第3回目の耳科手術のためにブータンに渡航されました。25年度の第1回目、2回目の耳科手術の課題、問題を克服し、27年度の事業は8月に実施予定です。

先生は、東日本大震災の8ヶ月後にブータン王国から第5代ワenchuk国王・王妃が数名の僧侶を従えて福島県の被災地を訪れ、犠牲者や大震災に見舞われた日本に対し祈りを捧げた姿に深く感動され、そのお返しにブータンでの耳科手術のボランティア活動を始められました。

今回の公開講座は、お二人の講演を通して、多くの方にSPIOの活動を知って頂き、耳鼻科咽喉科関係者だけでなく一般の方々にもご支援頂くことを目標としています。公開講座参加者は約50名、男女比は2:3で、年齢は70代の方が最も多く、やはり年齢と共に耳の聴こえに関心を持たれる方が多いようです。当財団の事業を継続するには運営資金の確保が重要であり、今後も一般の方への周知活動を行っていく予定です。



**耳のしくみと難聴・耳鳴りのお話**  
 -赤ちゃんから高齢者まで-  
 協働開催：公益財団法人国際耳鼻咽喉科学振興会 (SPIO) 公益財団法人文京アカデミー

日時 平成26年9月27日(土)  
 開場 13:30 開演 14:00

場所 文京シビックセンター26階「スカイホール」  
 東京都文京区春日1-16-21

プログラム

司会 副理事長 市川 鑑一郎 (順天堂大学客教授)

はじめに 14:00~14:10 聴こえのしくみの話 理事長 野村 恭也 (東京大学客教授)

第1部 14:10~14:50  
 赤ちゃんから高齢者まで難聴・耳鳴りの医療における補聴器や人工内耳の進歩  
 講師：医療法人萌悠会 神田E・N・T医院 神田 幸彦

第2部 15:00~15:40  
 ブータン王国における耳手術ボランティア活動 -SPIO支援「途上国耳科手術支援事業」-  
 講師：医療法人仙台・中耳サージセンター将監耳鼻咽喉科 湯浅 涼

お問合せ 事務局 公益財団法人国際耳鼻咽喉科学振興会 (SPIO) 〒113-0034 東京都文京区湯島1-9-0 右条の森小ホール1階  
 Tel 03-5684-3707 / Fax 03-5684-3708 E-mail: s307@spio.or.jp



公開講座の風景

## 賛助員の募集について

SPIOでは、毎年一口2万円以上ご寄附下さる賛助員を募集しております。なお、納入いただいた賛助費に対しては免税措置が得られます。加入につきましては事務局までお問い合わせください。賛助員加入申込書をお送りします。または申込書をホームページからダウンロードしてご使用ください

<http://www.spio.or.jp>

## 税制上の優遇措置について

「公益財団法人」はすべてが寄附優遇の対象となる「特定公益増進法人」に該当するため、当財団への個人の寄附及び法人の寄附は従来どおりの『税優遇措置』の対象となります。

## 賛助費納入のお礼

平成26年度も多くの賛助費を納入頂き、皆様のご理解とご支援に感謝いたします。今後とも引き続きご協力をお願い申し上げます。

〔平成26年度賛助費納入状況 306件 687万円〕

平成26年度賛助費納入状況

賛助員	賛助費納入件数	金額 (単位千円)
地方部会	43	980
医育機関	67	1,500
教授	82	1,660
准教授	11	220
個人	93	2,060
企業・他	10	450
合計	306	6,870